

第1回 妹背牛町立小中学校及び町民会館施設整備検討委員会

日 時 令和4年6月21日（火）

午後2時～

場 所 妹背牛町総合体育館研修室

1. 開 会

2. 委嘱状交付

3. 挨 捶 妹背牛町教育委員会 石井教育長

4. 副委員長の選出について

5. 説明事項

- ① 設置要綱について
- ② これまでの経過について
- ③ 検討委員会開催スケジュール等について
- ④ 児童生徒数の推移等について
- ⑤ アンケート調査結果について
- ⑥ 建築までのスケジュールについて
- ⑦ 建設候補地について

6. 意見交換

7. そ の 他

※次回の日程

令和4年8月 日（ ） 午後2時～

① 現地視察（小中学校・高校跡地・町民会館）

② 建設候補地・複合施設について協議

妹背牛町立小中学校及び町民会館施設整備検討委員会委員

所 属	氏 名	備 考
学識経験者	牛田克彦	
学識経験者	宗本和博	
小学校校長	新保秀樹	
中学校校長	奥山直人	
地域教育推進専門員	辻博及	
1区連合会会長	竹山忠志	
総務課長	北口信彦	
企画振興課長	廣澤 勉	
建設課長	西田慎也	
健康福祉課参事	廣田龍子	
建設課建設G主幹	町中裕二	
教育課長	山下英俊	委員長
教育課学校教育G主幹	川上善樹	
教育課学校教育G主幹	下谷順	

妹背牛町立小中学校及び町民会館施設整備検討委員会設置要綱

(目的)

第1条 施設の老朽化により、安心・安全な施設整備のあり方について検討することを目的として、妹背牛町立小中学校及び町民会館施設整備検討委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(検討事項)

第2条 委員会は、次の事項を検討し、その結果を教育長に報告する。

- (1) 建設候補地に関すること。
- (2) 建築施設の基本的な事項に関すること。
- (3) その他必要と認める事項に関すること。

(委員)

第3条 委員は、教育課長、教育課主幹、総務課長、企画振興課長、建設課長、健康福祉課参事、小学校校長、中学校校長、地域教育推進専門員、一区連合会会长及び学識経験者とする。

(委員の任期)

第4条 委員の任期は、任命又は委嘱した日から、第2条に定める事項を報告する日までとする。

(委員長及び副委員長)

第5条 委員会に委員長及び副委員長を置く

- 2 委員長は教育課長とし委員を総括する。
- 3 副委員長は委員長が指名し、委員長を補佐するとともに委員長に事故等があるときはその職務を代理する。

(招集)

第6条 委員会は委員長が招集する。

- 2 委員長は、必要があると認めたときは委員以外の者を出席させ意見を述べさせることができる。
- 3 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は、委員長が委員会に諮り定める。

(庶務)

第7条 委員会の庶務は教育課において処理する。

附 則

この要綱は、令和4年4月1日から施行する。

これまでの経過について

教育委員会では、町内の児童生徒数が年々減少し、学校規模も大きく変化する中、将来にわたり効果的な統一性のある教育活動を維持するため、少人数であっても人間関係の広がりを構築し、コミュニケーション能力の向上や乗り入れ授業などにより学力の向上が期待できる「小中一貫教育制度」の導入を検討しております。

令和元年に策定しました第9次妹背牛町総合振興計画（令和2年度～11年度）においては、小中学校の老朽化及び児童生徒の減少等を鑑み、小中学校統合校舎の建設が位置づけられており、子どもたちが安心・安全に学びの提供ができるように環境を整えてまいります。

また、町民会館についても老朽化による劣化が著しい状況下にあります。多くの町民が利用する施設ではありますが、耐震化が未実施のため、避難所指定を解除しております。小中学校同様、第9次妹背牛町総合振興計画（令和2年度～11年度）において、当施設の建替えが計画されているところです。

【小中学校】

- | | |
|----------|----------------------------------|
| 昭和46年 | 妹背牛小学校 建築 |
| 昭和51年 | 妹背牛中学校 建築 |
| 令和 3年 8月 | 雨竜小中学校視察（教委職員・小中学校事務職員） |
| 令和 3年11月 | 議会経済文教常任委員会にて「小中一貫校について」説明 |
| 令和 3年12月 | 歌志内学園視察（教委職員・小中学校事務職員） |
| 令和 4年 1月 | 妹背牛町総合教育会議にて「新しい学校づくり」承認 |
| 令和 4年 2月 | 小中学校保護者及び職員等に「新しい学校づくりアンケート調査」実施 |
| 令和 4年 3月 | 小中学校及び町民会館施設整備検討委員会設置要綱策定 |
| 令和 4年 3月 | 小中一貫教育検討委員会設置要綱策定 |
| 令和 4年 5月 | 第1回教育推進協議会 学習環境部会 |
| 令和 4年 5月 | HPにアンケート調査結果掲載 |
| 令和 4年 6月 | 第2回教育推進協議会 学習環境部会 |

【町民会館】

- | | |
|----------|----------------------|
| 昭和47年10月 | 妹背牛町公民館として建築 |
| 平成19年 4月 | 公民館から町民会館へ名称変更（用途変更） |
| 平成27年 9月 | 避難所指定解除 |

検討委員会開催スケジュール等について

1. 検討委員会の設置目的

妹背牛町では、小中学校校舎及び町民会館の老朽化に伴い、第9次妹背牛町総合振興計画に基づき、安心・安全な施設整備を進めてまいります。幅広いご意見をいただきながら、本町にふさわしい施設整備を行うことを目的とします。

2. 検討委員会の役割

本町における今後の校舎建設と町民会館の施設整備を進めていく中で、協議検討を重ね、それぞれ提案として教育長に報告することを役割とします。

3. 検討対象施設

町立妹背牛小学校及び町立妹背牛中学校の統合校及び町民会館

4. 基本設計から新築までの検討事項

地域住民や先進地、専門職などのアドバイスを受けながら指名競争入札かプロポーザル方式にするのか協議検討を行います。

5. 建設候補地

本町の面積は48.64km²の狭小なため、建設予定候補地について、小中学校は現小学校跡地、現中学校跡地、旧高校跡地の3点にしほられます。また、町民会館は、現町民会館敷地又は小中統合校との複合施設など、安全面を考慮しながら協議検討を行います。

6. 開催スケジュール

①第1回会議

○検討委員会の設置目的等

②第2回会議

○現地調査

○建設候補地の検討及び意見交換

③第3回会議

○建設候補地提案書の作成（教育長へ）

○基本設計に向けた協議他

④第4回会議

○指名競争入札かプロポーザル方式等の協議

⑤第5回会議

○第4回会議結果提案書の作成（教育長へ）

⑥第6回会議以降

○基本設計等について

○旧校舎の再利用等

※ 会議は、必要な時にその都度開催する。

※ 提案書が提出された後に教育委員会会議で方針案を報告し、その後総合教育会議にて説明し、同じく議会にも説明を行う。最終的には、議会承認を受けて実施設計へ着手する予定。

また、廃校後の活用等も議論していく。

今後の児童生徒数の推移

妹背牛小学校

令和4年4月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	備考
R3	11	13	10	21	23	20	98	
R4	14	11	12	10	20	23	90	
R5	11	14	11	12	10	20	78	
R6	11	11	14	11	12	10	69	
R7	5	11	11	14	11	12	64	
R8	13	5	11	11	14	11	65	
R9	7	13	5	11	11	14	61	
R10	7	7	13	5	11	11	54	

※建築当時（1971年）の全校児童数 23学級 767名

耐震化工事 平成22年度実施

妹背牛中学校

令和4年4月1日現在

	1年	2年	3年				計	備考
R3	11	31	16				58	
R4	19	11	31				61	
R5	23	19	11				53	
R6	20	23	19				62	
R7	10	20	23				53	
R8	12	10	20				42	
R9	11	12	10				33	
R10	14	11	12				37	

※建築当時（1976年）の全校生徒数 9学級 356名

耐震化工事 平成22年度実施

町民会館の利用者数

年 度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
延利用者数	12,689名	14,801名	4,314名	6,500名

アンケート調査結果

◎小中学校統合校について学校環境・学校施設などの要望（主なもの）

【施設設備関連】

- ・バリアフリー ・感染症対策の重視（換気、教室の広さ等）
- ・小中学生の規格にあった配慮（黒板の大きさ、階段の高さ等）
- ・ドアのない開放的な教職員室 ・子どもたちの学びやすい環境
- ・言葉の教室や学校に馴染めない子どもたちの居場所づくりの確保
- ・明るく静かな環境 ・デザイン性ではなく機能重視の設計
- ・小学生向け遊具の設置 ・トイレの自動洗浄

【施設の多目的化】

- ・町民会館や図書館も併設した複合庁舎の校舎
- ・避難所として使用する場合には妊産婦・障がい者を想定しての細やかな配慮設計
- ・防災施設等を兼ね備えた複合施設（町民会館・郷土館）としての学校施設
- ・いろんな施設等が集まった環境
- ・学校以外の他の施設と併設する場合は、玄関など共有しないで完全に区別する
- ・中学校跡地に図書館を建築する
（セキュリティの強化）

建築までのスケジュール

年 度	小 中 学 校 建 設 事 業	町 民 会 館 建 設 事 業
R3 (2021)	R4年1月 総合教育会議	
	R4年2月 「小中一貫教育検討委員会設置要綱」制定 「小中学校及び町民会館施設整備検討委員会設置要綱」制定	
R4 (2022)	6月 小中一貫教育検討委員会 小中学校及び町民会館施設整備検討委員会	
	11月 教職員説明会	
R5 (2023)	町民説明会	
	基本設計	
R6 (2024)	基本設計	
R7 (2025)	実施設計	
R8 (2026)	建設工事(グラウンド改修含む)	
R9 (2027)	建設工事(グラウンド改修含む)	建設工事
R10 (2028)	開 校	建設工事

建設候補地について

【小中学校】

① 現小学校敷地

現在のグラウンド側に校舎建設（旧小学校のスタイル）

位置によっては住民から日照の苦情予想。

グラウンド整備までの2か年、グラウンドの使用が出来ない。

100m 確保のためには町道南2条線にかかるのが問題。グラウンドが狭くなる。

② 現中学校敷地

町道中学校通り線の問題。校舎建設の場所がない。現校舎の北側では、北斗団地が近い。グラウンド南側はメム川が走っており、建築は困難。

③ 妹背牛商業高校跡地

建設地としては理想的。東寄りに校舎建設、西側グラウンド（旧妹背牛高校と逆）。校舎とグラウンド間に町道がない。道が敷地無償譲渡に応じるか。

【町民会館】

① 現町民会館敷地

② 小中学校の新たな学校に併設（複合施設）

林タイヤ
タイヤショップ

47

妹背牛町立
妹背牛小学校

妹背牛町立
妹背牛中学校

沼田妹背牛線

282

47

深川雨竜線

47

背牛運輸有

Google

43°41'30"N 141°57'28"E 3

